

令和7年度 みのちエルモ 事業報告書

1 令和7年度の目標に対する事業実施の成果

老若男女が会場に集い多世代交流の活性化を図ると共に、文化芸術振興の一助とする事が出来た。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	第37回水内ふるさとまつり	(2)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年11月16日	
(2) 実施場所	広島市湯来農村環境改善センター	
(3) 参加者数	579人	
(4) 主催団体	水内ふるさとまつり実行委員会、みのちエルモ	
4 取組内容	・ 町内で活動されている個人・団体の作品展示やステージでの活動発表 ・ 小中学校児童・生徒による合唱や学習発表及び作品の展示、高校生による和太鼓演奏 ・ プロ演奏家によるコンサート実施及び伝統芸能神楽の実演や芸能団体による発表 ・ 地元農産物の販売・展示 ・ 住民団体による飲食・物品のバザー実施 ・ みのもちエルモのPR	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	・ 少子高齢化・人口減少により地域や町内会で行われてきた伝統行事がなくなり、住民同士による多世代交流の機会が減少していることから、湯来町内の学生の発表や演奏、地域ゆかりの神楽団の公演を行う場を創出することにより、多世代交流の活性化や伝統芸能の継承を図る。 ・ みのもちエルモの活動について地域住民に周知するため、みのちエルモの活動内容について広報活動を行う。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	・ 地域の学校への親しみや愛着を育むことができた。 ・ 文化芸術の振興と活性化、伝統芸能の継承ができた。 ・ みのもちエルモの認知度向上及び地域連帯感の醸成につながった。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	とんど祭り	(2)事業中(2)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年1月11、18、25日	
(2) 実施場所	水内地区内7か所(各町内会内)	
(3) 参加者数	520人	
(4) 主催団体	上五原一・二町内会、上麦谷二町内会、麦谷下一・二町内会、和田一町内会、下五原一・二町内会、久日市町内会、津伏町内会、みのちエルモ	
4 取組内容	- 地域の竹林から竹を切り出し集積し櫓を組み立てる。 - 正月飾り、門松、書初め等を持ち寄って焚き上げる。 - 火入れはみんなが見守る中、年男、年女、こどもが一斉に行い、場の雰囲気盛り上げる。 - ぜんざいや豚汁等を皆で食べ、もちを焼いて1年の無病息災や家内安全を願う。 - 地域住民の誰もが、近隣で開催されるとんど祭りに参加できるよう地域全体に広報するとともに、みのちエルモの設立について周知した。 - 各地域のとんど祭り終了後、主催団体間で実施内容や良かった点、反省点を共有し、行事の改善や継続に向けて取り組んだ。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	- 以前は、町内会単位や近隣の町内会で協力して実施していたが、若者の減少、高齢者の増加等により行事の担い手が不足し、実施が難しくなっている地域がある。 - 地域内で多世代交流ができるイベントは少ないが、とんど祭りは多世代交流ができる行事の一つであり、また、各地域ごとに櫓の組み立て方等実施方法に違いがあるため各地域で継続していきたい伝統行事の一つである。 - 冬場は家から出る機会が少ないため、家から出て交流する機会となる。	
(2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。)	- 地域住民同士、帰省者、他地区の人等が楽しく交流する機会となり、地域のにぎわいづくりができた。 - 地域の伝統文化や故郷の良さを再確認でき、郷土愛の醸成につながった。	

3 自主財源で実施した事業

年月日	事業名	特定地域共同活動の分類	実施内容